



## 田植え体験・6月16日・今年は、自分たちで食べるお米を植えました



説明を聞いて、田んぼの中をまず歩きました。1年生は、先生と一緒に、ぬるぬる、ぐにゅぐにゅ。田んぼに歓声が響きました。そしてみんな上手に田植えです。



さあ終点。おいしいお米が育ちますように。貴重な体験学習ができました。楽しい思い出。

今日、僕は田植えをしました。最初は初めてだからどんな深さかわからなかったから怖かったけれど、入ったら、ぶにぶにしていて暖かかったです。15回うえるだけだとおもっていただけだとおもしろかったです。でもとても楽しかったです。

寺本まさき

私は、田んぼに苗を植えました。始めに田んぼになれるように、田んぼの中をぐるりと回りました。たんぼはぐちゃつとしないので心配になりませんでした。でも段々慣れてきました。次に苗を植えます。5本ぐらい植ったら田んぼにさしていきます。何か田んぼが温かく気持ちよかったです。またやりたいです。

磯部あんり

山田りゅうと  
田んぼに入るのが楽しみでした。泥のところが気持ちよかったです。右、左、真ん中、こうやって稲をまっすぐ入れました。うまくいきました。楽しかったです。

### 運営委員会 6月13日サクラはうす運営委員会。

サクラはうすの概要、運営規定、日頃の子どもの様子、質疑応答など1時間にわたって開かれました。この会には右記の方10名の方に委員としてこの1年間学童を見守り、ご協力、ご指導を戴く事となりました。縁の下のお力があってこそ良き保育が出来ることを心より、お礼申し上げます。

山田美保(運営委員長)：神田小学校学校長  
八田正巳：八坂神社総代、石橋政美：大神地区自治連合会会長、牧野賢治：相模小学校学校長、三浦律子：婦人会会長、和田守兄：田村地区民生児童委員委員長、土屋裕之：神田地区青少年指導員会長 四宮賢治：公民館館長、社会福祉協議会会長：浅野一人、小林寛：田村地区自治連合会会長  
<敬称略、順不同>



### おしらせ

7月21日より夏休みが始まります。オリンピックなどでカレンダーがいつもと違い、またコロナ禍によってプールはありませんし、いろんな制約があります。サクラはうすでは、話し合いを重ね、こどもにとってコロナ禍でも思い出に残り、体験を重視した夏休みにしたいと考えております。また、午前中は、学習。宿題はサクラはうすですやります、また前期の復習などもやります。夏休みの予定表を7月9日までにお出してください。ご協力お願いいたします。

